

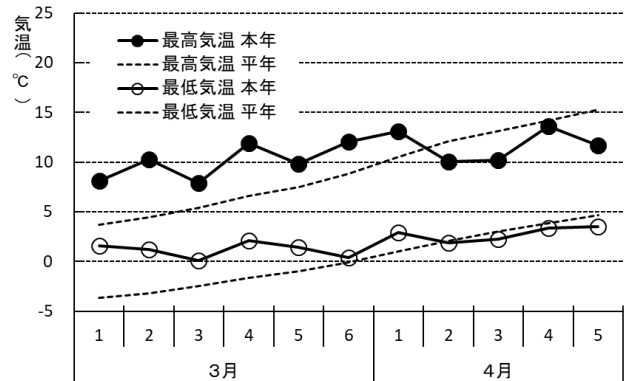
JAごしょつがるりんご営農情報

令和2年4月30日
JAごしょつがるりんご共防連
J A ご し ょ つ が る

1 気象(五所川原アメダス・4月26日現在)

気温は、3月～4月第1半旬にかけて平年より高い日が続いたが、4月第2半旬からの低温により平年を下回っている。

日照時間は、3月は平年を上回ったが、4月は平年を下回っている。降水量は、平年より多くなっている。



2 生育ステージ

(1) 展葉日

ふじの展葉日は、平年より9日早い4月11日であった。

月/日

調査地点	品種名	区分	発芽日	展葉日	開花日	満開日	落花日
五所川原市 羽野木沢	ふじ	本年	3/29	4/11			
		平年	4/10	4/20	5/10	5/15	5/19
		前年	4/6	4/17	5/6	5/10	5/15
	つがる	本年	3/27	4/17			
		平年	4/9	4/21	5/9	5/14	5/19
		前年	4/6	4/20	5/6	5/10	5/15
黒石市 りんご研	ふじ	本年	3/29	4/13			
		平年	4/9	4/19	5/8	5/13	5/17
		前年	4/6	4/17	5/5	5/10	5/14
	つがる	本年	3/29	4/14			
		平年	4/8	4/20	5/8	5/13	5/18
		前年	4/6	4/18	5/5	5/11	5/16

平年値:平成8年～27年の20年平均

発芽日:頂芽の頂部が破れ、青みの現れたものが3個以上認められたとき。

展葉日:小さくても正しい葉形をした葉が1枚でも認められたとき。

(2) 開花予想日(4月26日現在)

開花日は、今後気温が平年並みに推移すると、平年より1日早い5月8日と見込まれる。

品種	年	発芽日	展葉日	開花日(予想)				
				-2℃	-1℃	平年並	+1℃	+2℃
ふじ	本年	3/30	4/13	(5/11)	(5/9)	(5/8)	(5/6)	(5/5)
	前年	4/6	4/18	—	—	5/6	—	—
	平年	4/9	4/19	—	—	5/9	—	—
	平年比	10日早	6日早	2日遅	並	1日早	3日早	4日早

3 薬剤散布

(1)これまでの防除経過

(ふじの展葉初期):4/8頃、展葉1週間後頃:4月15日～18日、追加散布:4月24～27日

(2)これからの防除計画

散布時期	基準薬剤	倍数	1,000ℓ 当たり薬量	収穫前 日数
ふじの開花 直前 【5/4～6】頃	1. 展着剤			
	2. オルフィンフロアブル 又はフルーツセイバー	4,000 倍 2,000 倍	250 ml×1 本 250 ml×2 本	7日前 前日
	3. アタブロン SC	4,000 倍	250 ml×1 本	7日前
	又はロムダンフロアブル	3,000 倍	335 ml×1 本	前日
ふじの落花 直後 【5/13～16】頃	1. 展着剤			
	2. ユニックス顆粒水和剤	2,000 倍	500g×1 袋	14日前
	3. ジマンダイセン水和剤	600 倍	1.67 kg×1 袋	30日前
	4. アタブロン SC 又はロムダンフロアブル	4,000 倍 3,000 倍	250 ml×1 本 335 ml×1 本	7日前 前日
ふじの落花 10日後頃 【5/23～26】頃	1. 展着剤			
	2. ジマンダイセン水和剤	600 倍	1.67 kg×1 袋	30日前
	3. スプラサイド水和剤	1,500 倍	667g×1 袋	30日前
	4. クレミクス 又はバイカルティ	333 倍 1,000 倍	3 kg×1 袋 1 kg×1 袋	
ふじの落花 20日後頃 【6/1～4】頃	1. 展着剤			
	2. ラビライト水和剤	500 倍	1 kg×2 袋	30日前
	3. エルサン水和剤 又はサイアノックス水和剤	1,000 倍 1,000 倍	1 kg×1 袋 1 kg×1 袋	45日前 14日前
	4. クレミクス 又はバイカルティ	333 倍 1,000 倍	3 kg×1 袋 1 kg×1 袋	









注1) 散布月日は、生育状況により変動するので注意する。【前回の散布から10日以内】

2) 散布予定日が雨天の場合は、前日に散布する。

3) SDHI 剤及びユニックスは薬剤耐性発達の心配があるため、年1回の使用とする。

4 霜害防止対策

本年は生育が早まっているため、霜害を受ける危険が高い。花芽の耐凍性は、発芽とともに低下し、花蕾着色期までは-2℃程度になると花芽に障害が出始めるので、気象情報に十分注意し、対策を必ず行う。燃焼法を利用する場合は、消防署に届出すること。

	発芽期	展葉初期	花蕾 露出期	花蕾着色 (赤色)期 ～開花直前	開花始期	満開期	落花期	幼果期	
生育 ステージ									
安全限界 温度 (℃)	-2.1	-2.1	-2.1	-2.0	-	-1.5	-1.5	-1.7	-

資料：福島県農業総合センター果樹研究所 (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37201a/>)

問合せ先：JAごしょつがる りんご課
TEL 0173-27-3303
営農情報はこちらからご覧になれます↓
<https://www.ja-goshotsugaru.com/einou>